

あなたと議会を結ぶ りっとう議会だより

No. 169

2014年2月1日発行

発行/栗東市議会 編集/議会広報編集特別委員会 〒520-3088 滋賀県栗東市安養寺一丁目13番33号
TEL 077-551-0137 FAX 077-551-0146 メールアドレス/ gikai@city.ritto.lg.jp



第2回 子ども議会



平成25年12月定例会は、市長から提案された20議案(人事2件、条例4件、予算8件、その他6件)と、請願書、意見書について審議しました。

委員会報告 3
各常任委員会が議案を審査

個人質問 5
議員がそれぞれのテーマについて聞きました



12月定例会

採決結果の後に、「別表」とある議案の採決結果については、3ページの表をご覧ください。「全」とある議案は全員一致で可決されましたので表への記載は省略しています。

人 事

人権擁護委員に、大橋 美智子 氏、上田 玄雄 氏

任期満了に伴い、大橋美智子氏、上田玄雄氏の2名を推薦することについて、意見を求められました。

(適任)

条 例

一部改正

市営住宅管理条例

福島復興再生特別措置法の改正に伴い、所要の改正をするものです。

(可決・全)

水道事業給水条例等

消費税法および地方税法の改正に伴い、消費税率および地方消費税率を合わせた税率が平成26年4月1日から8%に、平成27年10月1日から10%に改正されるため、所要の改正をするものです。

(可決・別表)

水道事業の設置等に関する条例

公共下水道事業に地方公営企業法を適用することに伴い、所要の改正をするものです。

(可決・全)

新たな条例

風致地区内における建築等の規制に関する条例

風致地区内における建築等の規制に係る条例の制定に関する基準を定める政令の改正に伴い、風致地区内における建築等の規制に関する権限が市に移譲されたことにより、風致地区内における都市の風致を維持するため、建築物の建築、宅地の造成、木竹の伐採その他の行為に対して必要な規制を定めるものです。

(可決・全)

その他

市道 4路線廃止

(可決・全)

8路線認定

(可決・全)

開発による道路延伸のため栗東ニューハイツ21号線他1路線、開発に伴う一部市道廃止による再認定のため小野円方谷線、道路を築造する必要がなくなったため小野下茂中線を廃止、また、開発による道路寄附・帰属のため坊袋杉ノ木3

号線他4路線、開発による道路延伸のため栗東ニューハイツ21号線他1路線、開発に伴う一部市道廃止による再認定のため小野円方谷線を認定するものです。

指定管理者の指定について

老人福祉センターおよび身体障害者デイサービスセンターの指定管理者を指定するため、議会の議決を求めるものです。

(可決・全)

財産の取得について

栗東市土地開発公社の解散のため、市が代位弁済した債務に対する代物弁済として、栗東市土地開発公社が所有する土地を取得することについて、議会の議決を求めるものです。

(可決・全)

権利の放棄について

栗東市土地開発公社の解散のため市が代位弁済した債務のうち、代物弁済を受けた土地の評価額および金銭による弁済額を控除した残額の求償権を放棄することについて、議会の議決を求めるものです。

(可決・全)

平成24年度滋賀県自治会館管理組合一般会計歳入歳出決算認定について

平成25年3月31日をもって解散した滋賀県自治会館管理組合の決算を地方自治法第292条において準用する地方自治法施行令第5条第3項の規定により、議会の認定に付するものです。

(認定・全)

請願書

(請願書第18号) 国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願書

(草津甲賀民主商工会 代表 山下 豊一 氏)

請願の内容

2014年4月の消費税増税の中止を求める意見書を政府に提出されたい。

(不採択・別表)

(請願書第19号) TPP交渉からの撤退を求める請願

(滋賀農民連栗東農民組合 代表 三浦 平次 氏)

請願の内容

「TPP交渉の内容を国民に公表すること」、「政府はTPP交渉から撤退すること」との意見書を関係大臣に提出されたい。

(不採択・別表)

平成25年度 一般会計・特別会計補正予算

会 計 名	補 正 額	予算総額	主 な 内 容	採決結果
一般会計(第5号・第6号)	3億2199万9千円(増額)	404億1730万5千円	総務費等の増額	可決・全
後期高齢者医療特別会計	52万6千円(減額)	4億4447万2千円	総務費等の減額	可決・全
大津湖南都市計画事業 栗東駅前土地画整理事業特別会計	88万9千円(減額)	7181万5千円	土木費等の減額	可決・全
大津湖南都市計画事業 栗東新都心土地画整理事業特別会計	83万5千円(増額)	1億221万円	土木費等の増額	可決・全
水道事業会計	953万9千円(減額)	18億9065万4千円	営業費用等の減額	可決・全
公共下水道事業特別会計	986万円(減額)	24億8037万2千円	管渠築造費の減額	可決・全
農業集落排水事業特別会計	6万1千円(減額)	2885万6千円	農業集落排水事業総務費の減額	可決・全



賛否が分かれた案件の採決結果一覧

多=賛成多数(可決・採択) 少=賛成少数(否決・不採択) ○・・・賛成 ●・・・反対

件名	議員名	採決結果	新 政 会							公 明		再 生	ネ ッ ト ワ ー ク			共 産 党				
			山本 章	下田 善一郎	北川 健二	寺田 範雄	三浦 悟	林 史代	上田 忠博	片岡 勝哉	高野 正勝	小竹 庸介	櫻井 浩司	國松 篤	田村 隆光	林 好男	中村 昌司	太田 浩美	大西 時子	
議 案																				
水道事業給水条例等の一部を改正する条例		多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
請 願 書																				
国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願書		少	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	
TPP交渉からの撤退を求める請願		少	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	
意 見 書																				
秘密保護法の強行採決に抗議し、廃止を求める意見書		少	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
軽自動車税の課税強化に反対し現行税率の維持を求める意見書		少	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

*議長(藤田啓仁議員)は採決に加わらない *党派名の略称は次のとおり
公明→公明栗東 再生→栗東再生 ネットワーク→栗東市民ネットワーク 共産党→日本共産党議員団

【臨時会】

10月29日開催 平成25年第6回臨時会では、市長から提出された議案4件を審議しました。

平成25年度 一般会計補正予算(専決)

会 計 名	補 正 額	予算総額	主 な 内 容	採決結果
一 般 会 計	536万円(増額)	398億9453万4千円	災害弔慰金等の増額	承認・全

平成25年度 一般会計・特別会計補正予算

会 計 名	補 正 額	予算総額	主 な 内 容	採決結果
一 般 会 計	2億77万2千円(増額)	400億9530万6千円	災害復旧費等の増額	可決・全
水 道 事 業 会 計	1520万2千円(増額)	19億19万3千円	建設改良費等の増額	可決・全
公共下水道事業特別会計	360万4千円(増額)	24億9023万2千円	復旧工事費等の増額	可決・全

委員会報告

総務常任委員会

平成25年度

一般会計補正予算を審査

当委員会は、追加議案を含め、付託された議案6件、請願書1件について審査しました。

平成25年度一般会計補正予算(第5号について)委員から①台風18号による災害対応で、時間外勤務手当が増えているが、対応後において体調を崩した職員はいるのか。②時間外勤務手当における補正額合計4022万7千円のうち直接的な災害対応分は、歳入の地方交付税1億5054万9千円の中に含まれているのか。また、追加上程された第6号について③所得税源泉徴収漏れを起こさないために、今後のチェック体制の見直しやマニュアル化を含めた再発防止策については、との質疑に対し、当局から①災害対応と通常業務により、職員にとってかなりの負担であったが、体調を崩した職員はいなかった。②特別交付税の中に直接的対応の時間外勤務手当

も含めた上で計上している。③個人事業主の正確な把握を行い、源泉徴収制度の周知と各所属における適正な支出事務処理の徹底を図る中で、再発防止に向け万全を期していく、との答弁がありました。

付託された6議案について、その他多くの質疑の後、採決の結果、全員一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

また、国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願書の趣旨等について確認

の後、反対討論・賛成討論もありましたが、採決の結果、不採択すべきものと決しました。



▲災害対策本部のようす

環境建設常任委員会

台風18号被害に伴う補正予算審査

当委員会は、付託された議案12件、請願書1件について審査しました。また、審査に先立ち金勝山の心行路林道の災害現場の視察を行いました。

主な審査結果は、風致地区に関する条例の制定について、委員から、地権者に不利は生じないか、との質疑に対し、当局から、許可権者が知事から市長に移行するだけである、との答弁がありました。

次に、平成25年度一般会計補正予算について、委員から①金勝山の林道災害復旧について、3ヵ年計画での復旧と説明されたが、②今回の災害で個人の田に土砂が流入している箇所が多くあるが、復旧は個人であるのか、③市道の登記処理委託料が減額されているが、との質疑に対し、当局から①国からの補助金をいただく関係で、災害年を含めて3年以内に復旧することとなっている。②基本的には原材料支給の個人復旧であるが、厳しい箇所は組合長と協議中である。③道路整備に必要な登記料であったが、事業所内に里道・水路が存在し処理の関係で事業者

が測量したため減額となった、との答弁がありました。

また、公共下水道補正予算について、委員から、安土のポンプ場が台風18号で被災したことによる復旧負担金の割合か、との質疑に対し、当局から、湖南中部処理場に関係する12の県・市町の流量配分で負担するものである、との答弁がありました。

当委員会に付託された12議案について、多くの質疑の後、全員一致で原案のとおり可決・承認すべきものと決しました。

また、TPP交渉からの撤退を求める請願について、審査の後、採決の結果、不採択すべきものと決しました。



▲心行路林道 災害現場の視察のようす

文教福祉常任委員会

指定管理者の指定について審査

当委員会は、付託された議案2件について審査しました。また、審査に先立ち老人福祉センターの現場視察を行いました。

指定管理者の指定について、委員から①施設指定管理者選定委員会委員のうち学識経験者3名ほどのような方なのか、また公募委員3名であるが何人



▲老人福祉センター 現場視察のようす

の応募があったのか。②施設の老朽化による契約期間内の修繕費の対応は、との質疑に対し、当局から①学識経験者は障がい者福祉施設の所長と民生委員・児童委員2名であり、公募の応募は3名である。

②施設の老朽化による修繕は必要であると認識しているが、年度別契約に修繕費は含まれておらず、当初予算編成の際に協議しており、緊急の場合は補正予算で対応するようにしている、との答弁がありました。

次に、平成25年度一般会計補正予算について、委員から、学校管理運営経費手数料、コンピュータ教育推進事業手数料は、補正予算ではなく、当初予算での対応が適切ではないのか、との質疑に対し、当局から、当初では方向性が定まらず、最終的に方向性が決まり、3月までにアップグレードする必要性があるので、次年度での当初予算では間に合わないと判断し、最終のタイミングである12月議会で補正予算を計上し、お願いしている。との答弁がありました。

当委員会に付託された2議案について、その他多くの質疑の後、採決の結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

個人質問

12月10日・11日の2日間、11人が質問しました。
質問と答弁の要旨をお知らせいたします。なお、詳細内容は後日、市のホームページ等に掲載します。



大宝西小学校の遊具について

北川 健二 議員

問 子ども議会でも要望された遊具を中庭に設置してはどうか。

答 中庭は現在、多目的スペースとして活用している。利用形態や他の遊具との整合を図りながら学校と相談していく。

住み良いまち 発展に向けて

問 国道8号野洲栗東バイパスの進捗状況は。

答 大橋・中地区は道路幅杭の打設がなされ用地測量・境界立会が行われている。宅屋地区

の一部は道路幅杭の打設後、10月から用地測量・境界立会を実施中、出庭地区は道路幅杭の打設に向けた協議が行われている。現在、栗東地域の約2.3km区間のうち約1.2km区間で用地測量を実施中である。



▲国道8号野洲栗東バイパス幅杭設置作業

問 今後の予定は。

答 道路幅杭未設置区間については早期の打設に向けて事業説明・協議がされる。期成同盟会からも強く国に要望していただいているので、全力で取り組んでいきたい。



空き家対策について

寺田 範雄 議員

問 空き家の実態調査を踏まえ、空き家対策条例の制定や空き家の活用等についてのお考えは。

答 平成25年度内に諸課題を整理し、国による空き家対策法案の動向を見ながら対策を検討する。空き家活用については、本市の住生活基本計画に基づき、情報の提供や民間と協働による流通を促進すること等が考えられる。今後、国の動向を見て対応する。

再生可能エネルギーの活用について

問 太陽光発電・小水力発電等の再生可能エネルギー利用の現状と取り組みについては。

答 これまで家庭や、公共施設への太陽光発電等の普及に取り組んでいる。また、平成26年度には県の補助金を活用し、太陽光発電システムを本庁舎への設置に向け取り組んでいる。小水力発電の取り組みは、民間活力を活用し実証実験に取り組み、可能性について検証していく。



▲水力発電 米子水車(長野県須坂市)



未婚のひとり親に「寡婦(夫)控除」の“みなし適用”を

田村 隆光 議員

問 国には母子(父子)世帯の所得税の負担を軽くするための「寡婦(夫)控除」という制度がある。所得税だけでなく、保育料や公営住宅の家賃なども軽減される場合もあり、母子(父子)家庭にとっては有益な制度であるが、この制度は「未婚の母(父)」だと対象にならず、親の婚姻歴の有無で経済的支援に格差が生じ、既婚者と婚外子に差が出ていることを問題視し、国の法改正を待たずに自治体単位で、未婚のひとり親家庭に「寡婦(夫)制度」を“みなし適用”し、子育てを支援している事例が増えている。栗東市の実態と現状の認識、また今後の対応について伺う。

答 栗東市においてひとり親世帯は650世帯余であり、うち未婚の世帯は約50世帯であり、当市はみなし適用はしていない。しかし、婚姻歴の有無により経済格差が生じていることは、民法上も問題であると認識している。今後、民法の改正や当市の現状を踏まえた上でしっかりと議論していく。

給与収入額2,014,770円(月収167,900円)のシングルマザー一八王子市在住、子ども2歳、市営住宅入居(単位:円)

	納付総額	住民税	所得税	保育料	家賃
婚姻歴無	456,200	63,100	28,300	128,400	236,400
婚姻歴有	247,200	0	10,800	0	236,400
差額	209,000	63,100	17,500	128,400	0

(東京都八王子市試算より抜粋)

個人質問



「健康りっとう21」の普及と「健康マイレージ」をコラボレーションしてはどうか

小竹 庸介 議員

問 全国的に各自の健康意識の向上と地域の活性化を併せた「健康マイレージ」に、取り組まれている市が年々多くなっている。

本市に於いても、平成16年に「健康りっとう21」を作成され、市民の健康増進に取り組まれてきた。



「健康マイレージ」は、健康診断、がん検診、体育行事、各自の運動量を設定し、年間の期間内に、各自が受診、運動を達成すればポイントが貯まる方式である。

ポイントが貯まれば、協力店からサービスが受けられる「健康マイレージカード」を申請し、そのカードで、地域サービスが受けられ、地域活性化にも繋がるものと考えるが市の考えは。

答 「健康マイレージ」については、市民の健康レベルの向上につながるとも考えるが、健康に無頓着や自己過信の人も多く、今後は、取り組まれている先進市等の結果、状況等を研究していく。



市政の発展に向けた効果的な企業誘致と本市の今後について

山本 章 議員

問 JRAトレーニングセンター誘致の財政効果額について。

答 誘致の財政効果額は、JRAトレーニングセンターの固定資産税等のほか、関連企業や関係職員等の市税収だけにとどまらない様々な波及効果があると考えます。また、昭和51年から、周辺環境整備に基づく事業支援合計額は約26億円にのぼる。

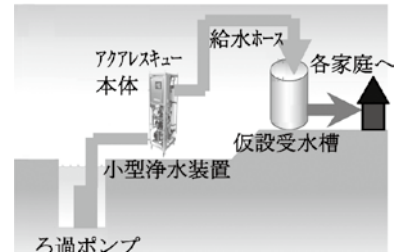
問 道州制や広域連合のあり方が議論されている中で、本市の進むべき道をどのようにお考えか。

答 最も市民の基礎的自治体として、「市民主体、市民協働によるまちづくり」を進展させ、市

の独自性を発揮させるうえで、常に情報収集し、国等の動向を注視しつつ対応する。

問 台風18号による復旧・復興計画について。

答 安養寺山治山事業は、県事業として4箇所での復旧、他の箇所は順次事業化を、金勝川護岸工事も県事業として、26年の出水期までに本復旧を完了。農地・農業施設は、国の激甚災害の指定を受ける中で、春の植え付けまでに復旧に取り組む。林道復旧は、27年度完了を目指している。



▲観音寺水源地に仮設小型浄水装置を平成25年12月20日に設置完了。



コミュニティバスの今後について

片岡 勝哉 議員

問 他市と連携し、利便性を向上させるために「草津栗東くるっとバス」を導入したが、利用者数の推移と費用削減効果は。

答 大宝循環線では2倍前後の利用者増であり、国の補助を受け430万円の費用削減効果を見込んでいる。



▲草津栗東くるっとバス

問 他路線の利用者の推移は。

答 今現在では、利用者減で進んできている。

問 広域路線・デマンドタクシーを含め地域公共交通の戦略は。

答 国が進める広域バス路線やフィーダーバス路線化*を目指した取り組みを進めていく。

問 コミュニティバス空白地を生まないように、他市と連携し、市内2駅のほか草津・守山駅への接続を検討いただきたい。

答 守山市はコミュニティバス事業を行っていないため協議が必要であり、国の補助対象事業となるよう関係市と検討・協議していく。

*国費補助対象になる鉄道などの幹線に接続するバス



個人質問



防災計画の見直しについて

林 史代 議員

問 防災マニュアルや手順書について、現状は誰に向けたもので、周知はどうなっているのか。

答 現状4つのマニュアルは、すべて市職員向けで、今後、見直しも含めてホームページ等での公開を検討していく。

いじめ対策について

問 いじめホットラインに相談が無いのは広報不足ではないのか。匿名性などの相談しやすい環境とホームページを使って周知の徹底を図るべきでは。

答 現状はカードの配布等で周知しているが、不足の面もあることから、早急にホームページ等に載せていきたい。

問 「いじめ対策ガイドライン」とはどのようなものか。栗東市の姿勢を見せるためにも「もっと見える化」をすべきでは。

答 ガイドラインは、いじめの見極め、早期発見、対応についてまとめたものである。

国の基本方針に基づき修正を加え、ホームページに掲載していく。



観光振興と魅力あるまちづくりへの取り組み

三浦 悟 議員

問 馬事業のセクションについて、市民の期待に応えるため市長が描いておられるお考えと、今までの事業成果を示していただきたい。

答 全国に2か所しかないJRAトレーニングセンターの立地により、「栗東」といえば「馬」のイメージが定着し、全国的にも知名度は非常に高いものがあると考えている。JRAトレーニングセンターと協力しながら馬にちなんだイベントを実施PRし、「馬のまち栗東」の推進を図っていく。

問 仮称「サラブレッド通り」への取り組み進捗状況は。

答 事業財源の確保や競走馬名の使用に係る課題もあり課題解決とともに、非常に厳しい財政状況を勘案しながら、事業推進について一層検討を進めていく。



▲JRAブランドを活用した販売商品



市営住宅の管理運営の対応は

中村 昌司 議員

問 本市の住宅・住環境への多様な問題や課題への方向性は。

答 住宅の耐震性や住宅地の防災性の向上も重要な課題であり、限りある財源のもと、効果的かつ計画的な取り組みを展開していく。

産を守るため、地域防災力や危機管理体制をどのように充実されるのか。

答 災害体制の課題を整理し、地域防災計画だけでなく、災害時の初動活動マニュアル等の手順書などについても見直す。市民及び関係機関との情報共有や連携と自助・共助の備えを推進する。また危機管理体制は、担当部署の増員を行い、職員体制のより詳細な手順書の整備と、市民の生命を守るためのより速やかな市民への情報伝達、避難勧告発令基準・誘導体制の充実をめざす。



今後の本市地域防災計画への見直しは

問 台風18号の被害による経験を活かし、今後、いかなる検証を進め、どのような視点で防災に取り組まれるのか。また、災害から市民の生命と財

個人質問



いのちとくらしを守る 地方自治のために 大西 時子 議員

問 景気回復につながらない日本の経済政策の中、地域・自治体にとっても深刻な影響があるが、基本とする軸はどこに置いているか。

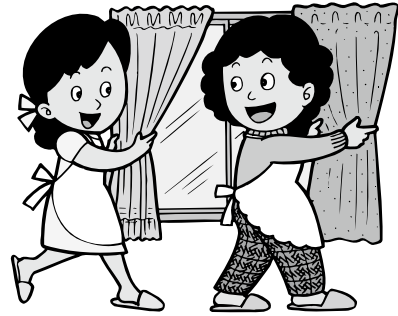
答 地方自治体の役割は、市民の福祉の増進を図ることが最大の目的であり、自主性および自立性を十分に発揮し、まちづくりに取り組んでいく。

問 早期治療による医療費抑制・少子化対策にもつながり、市長の選挙公約でもある就学前までの医療費無料化の考えはあるのか。

答 慎重に検討していくべき課題だと考える。

問 市として、再生可能エネルギーの活用を何か考えているのか。

答 太陽光発電システムを本庁舎に設置すべく検討し、滋賀県公共施設再生可能エネルギー等導入補助金を活用する。小水力発電の可能性についても実証実験に取り組む。また、市民、事業者へは再生可能エネルギーの推進となるよう啓発していく。



台風18号被害の経験を 活かした防災体制の強化を 太田 浩美 議員

問 台風18号の対応で避難指示が遅すぎた・現場の状況把握が不十分だったなどの指摘がある。今回の反省点を活かして地域防災計画を見直し、より機動性を発揮できる体制のためには、総合防災係を土木課等の実働部署や警戒体制本部が置かれる2階に設置されたい。

答 今回動きが鈍かった部分もあるが、機能性を十分発揮して対応してきた。地域防災計画は今年度中に見直す。総合防災担当の位置については総合的に検討する。

旧中央公民館の早期整備を

問 旧中央公民館を、防災の拠点および市民活動の場として、早期に整備されたい。

答 早急な解体を予定している。現在、検討を進めているところであり、現時点において整備計画はない。



▲平成22年に閉鎖された旧中央公民館

企業への誘致奨励金交付制度の廃止を

問 企業へ数億円もの奨励金を交付して誘致しても、地元雇用は伸びず、交付額ほどの効果は見い出せていない。よって、企業への誘致奨励金交付制度は廃止されたい。

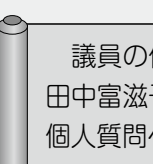
答 財政状況や時代に対応したものに改正する必要はあると考える。



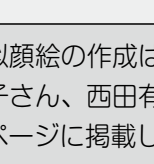
藤田 啓仁



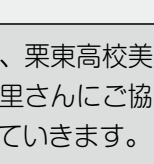
林 好男



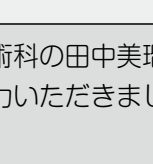
高野 正勝



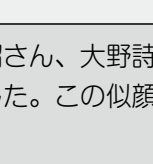
國松 篤



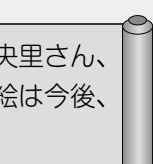
太田 浩美



田村 隆光



山本 章



下田善一郎



北川 健二



中村 昌司



大西 時子



寺田 範雄



小竹 庸介



櫻井 浩司



三浦 悟



林 史代



上田 忠博



片岡 勝哉



議員の似顔絵の作成は、栗東高校美術科の田中美瑠さん、大野詩央里さん、田中富滋子さん、西田有里さんにご協力いただきました。この似顔絵は今後、個人質問ページに掲載していきます。




第2回子ども議会を開催しました

平成25年11月30日、市内9小学校6年生の16人が、子ども議会議員となり、栗東市の現状や課題について提案・質問し、市長をはじめ、教育長・各部長が答弁しました。


名前、質問事項を紹介します。なお、詳しくは後日、市のホームページに掲載しますのでご覧ください。




【質問順】




①大宝東小学校
わたなべ ゆき
渡邊 友貴 議員
・ペットボトルのゴミ減量について




②治田西小学校
ふくしま みく
福島 未久 議員
・市内の公園ゴミゼロをめざした取り組みについて



③治田小学校
こもり しゅうや
小森 脩矢 議員
・防犯について




④金勝小学校
いげだ ももか
池田 百花 議員
・障がい者との交流について




⑤葉山東小学校
おおた のぶかず
太田 暢一 議員
・武道館建設について




(濱田 絢風 議長)




⑥葉山東小学校
かもちた あきら
鴨下 曉良 議員
・節電の取り組みについて



⑦金勝小学校
すずき しょうご
鈴木 捷吾 議員
・自転車道の建設について




⑧大宝小学校
やまだ ももこ
山田 桃子 議員
・教室へのエアコン設置について




⑨治田西小学校
かなざわ **金澤** **しの** 紫乃 議員
・MYお弁当づくりの日について




(山田 桃子 議長)




⑩葉山小学校
たけむら **武村** **ともき** 智生 議員
・栗東市が住みにくいことについて




⑬治田小学校
くらはし **倉橋** **れお** 怜央 議員
・車のスピードについて




⑪大宝西小学校
きむら **木村** **ゆう** 優 議員
・中庭に遊具をつくることについて




⑭大宝西小学校
いیدا **飯田** **ひみか** 妃美香 議員
・学区ごとに防災訓練をすることについて



⑫治田東小学校
ひがしたに **東谷** **みと** 美都 議員
・子どもボランティアの企画運営について



⑮大宝東小学校
ひがし **東** **ちひろ** 千尋 議員
・ゴミ箱と清掃員を増やすことについて

⑯治田東小学校
はまだ **濱田** **あやな** 絢風 議員
・屋上農園について

傍聴 にお越しく下さい

本会議・委員会審査は、どなたでも自由に傍聴できます。
開会時間は、9時30分からです。日程について、現段階
ではあくまで予定であるため、変更になる場合があります
のでご了承下さい。

3月定例会の予定

3月3日	本会議(議案上程等)
10日	本会議(代表質問)
11日	本会議(代表質問・個人質問)
12日~13日	本会議(個人質問)
14日~19日(土・日除く)	各常任委員会
25日	本会議(委員長報告・採決)

編集後記

まだまだ寒い日が続いておりますが、くれぐれもご自愛
のほどお祈りいたします。

さて、『りっとう議会だより』は、今月号より新たな試
みとして、議員の「個人質問」欄に各議員の「似顔
絵」を掲載することといたしました。この似顔絵は、地
元栗東高校美術科の生徒の協力を得て作成したもの
ですが、市民にとって親しみやすく工夫を凝らした紙面
づくりとなるよう、より一層の改善を加えてまいりますので、
今後ともご指導のほどお願い申し上げます。

議会広報編集特別委員会

委員長 中村 昌司 副委員長 片岡 勝哉
委員 林 好男 大西 時子 小竹 庸介
櫻井 浩司 三浦 悟

